

## 事前評価個表

整理番号	9
------	---

地域(地区)名	越前	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	福井県	対象市町村	福井市ほか10市町
事業実施期間	H28 ~ H32 (5年間)	事業実施主体	市、森林組合、森林所有者等

事業の概要・目的	<p>本地区は、福井県北部の嶺北地方に位置し、福井市をはじめ7市4町から構成されており、北部は石川県、東部は岐阜県、南部は若狭森林計画区、西部は日本海に面している。</p> <p>本地区の森林面積は225千ha(森林率73%)、対象民有林は193千ha(森林全体の86%)、うちスギを主とした人工林は87千ha(人工林率45%)となっている。</p> <p>また本地区の林道延長は1,625km、林道密度は8.4m/haとなっているほか、森林作業道も整備されている。</p> <p>現在、本地区の人工林は、間伐対象森林(Ⅲ～Ⅻ齢級)が62千ha(人工林の71%)を占め、資源が充実しつつある一方、所有規模が小さく、境界が不明確などの要因により、間伐等の森林施業が進まない地域も多い。</p> <p>このため、本事業により施業地の集約化や林内路網の整備を進め、搬出間伐等の森林施業を計画的かつ効率的に実施することにより、県産間伐材生産量の増加を図るとともに、森林の持つ多面的機能が持続的に発揮され、災害に強い健全な森林づくりを推進する。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備：13,230ha 人工造林、下刈り、雪起こし、枝打ち、除伐、間伐等</p> <p>路網整備：3,400m 林業専用道</p> <p>総事業費：7,973,937千円</p>
費用対効果分析結果	<p>B/C = 6.52 (総便益(B)=93,086,173千円、総費用(C)=14,286,928千円)</p>
評価結果	<p>必要性：森林の多面的機能の発揮や適正な保育管理の推進からみて必要である。</p> <p>効率性：費用対効果分析の結果から十分な効率性が認められる。</p> <p>有効性：間伐の遅れた林分の解消や適切な保育管理の推進は災害に強い健全な森林づくりに有効である。</p>

## 便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名:森林環境保全整備事業

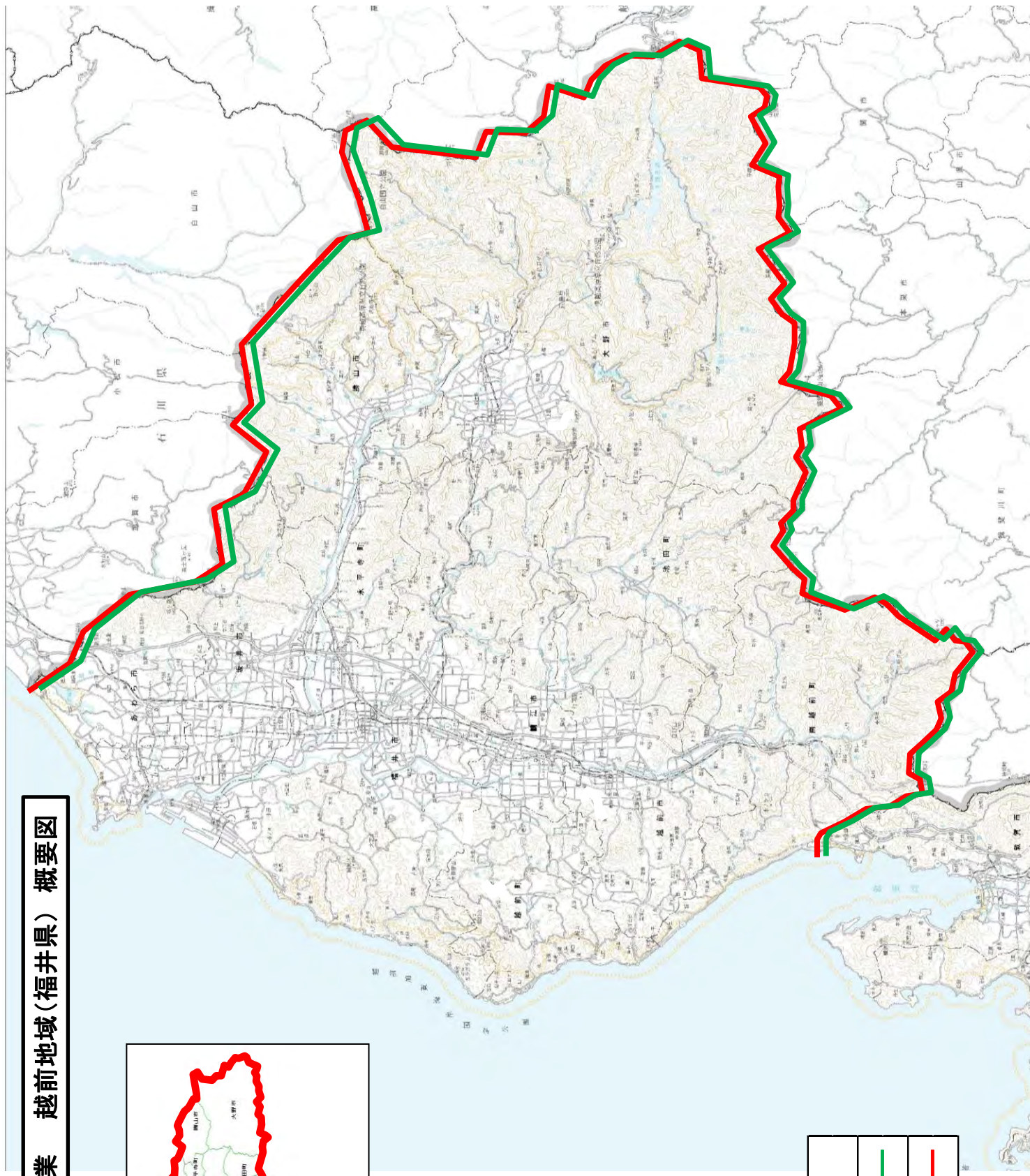
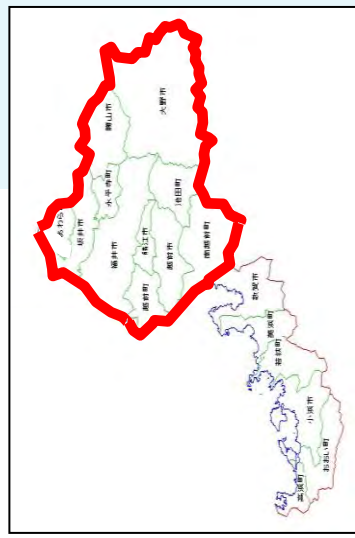
都道府県名:福井県

地域(地区)名:<sup>えちぜん</sup>越前

(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源 <sup>かん</sup> 涵養 <sup>えんよう</sup> 便益	洪水防止便益	25,936,494	
	流域貯水便益	9,408,142	
	水質浄化便益	19,965,216	
山地保全便益	土砂流出防止便益	26,749,028	
	土砂崩壊防止便益	817,087	
環境保全便益	炭素固定便益	9,607,128	
木材生産等便益	木材生産確保・造林便益	268,201	
森林整備経費縮減等便益	森林管理等経費縮減便益	13,699	
	森林整備促進便益	321,178	
総 便 益 (B)		93,086,173	
総 費 用 (C)		14,286,928	
費用便益比	$B \div C = \frac{93,086,173}{14,286,928} = 6.52$		

森林環境保全整備事業 越前地域(福井県) 概要図



凡 例	
計画区界	
事業区域	